



2025年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月15日

上場会社名 株式会社セラク 上場取引所 東
コード番号 6199 URL <http://www.seraku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 龍己
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営管理本部長 (氏名) 米谷 信吾 (TEL) 03(3227)2321
定時株主総会開催予定日 2025年11月21日 配当支払開始予定日 2025年11月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年11月20日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期の連結業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	24,776	11.5	2,550	12.2	2,599	12.1	1,709	8.5
2024年8月期	22,221	6.5	2,273	16.9	2,317	7.5	1,575	7.0

（注）包括利益 2025年8月期 1,711百万円（8.7%） 2024年8月期 1,574百万円（7.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年8月期	127.16	126.89	20.6	20.5	10.3
2024年8月期	114.24	114.09	21.6	19.9	10.2

（参考）持分法投資損益 2025年8月期 ー百万円 2024年8月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	13,324	8,902	66.6	668.83
2024年8月期	12,052	7,762	64.2	572.00

（参考）自己資本 2025年8月期 8,870百万円 2024年8月期 7,731百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	2,053	△650	△634	7,612
2024年8月期	1,357	△404	△923	6,844

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	—	0.00	—	13.00	13.00	175	11.4	2.4
2025年8月期	—	0.00	—	13.20	13.20	176	10.4	2.1
2026年8月期（予想）	—	0.00	—	17.40	17.40		12.3	

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	13,100	6.5	1,030	△24.6	1,040	△25.1	680	△26.0	51.27
通期	27,400	10.6	2,850	11.7	2,880	10.8	1,870	9.4	140.99

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年8月期	13,680,900株	2024年8月期	13,833,300株
2025年8月期	417,970株	2024年8月期	315,770株
2025年8月期	13,445,150株	2024年8月期	13,793,651株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式付与 ESOP信託口」が保有する当社株式が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年8月期の個別業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期	20,485	8.0	1,798	8.7	2,171	11.6	1,406	5.9
2024年8月期	18,962	1.3	1,653	8.6	1,945	3.9	1,327	6.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期	104.60	104.38
2024年8月期	96.24	96.12

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年8月期	12,226	8,157	66.5	612.65
2024年8月期	11,187	7,322	65.2	539.43

(参考) 自己資本 2025年8月期 8,125百万円 2024年8月期 7,291百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 補足情報	19
(販売実績)	19

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧米における金融引締め長期化や、中国経済の減速、中東地域の地政学的リスクなど、海外情勢の影響により先行き不透明感が続きました。一方で、雇用・所得環境の改善や政府による経済政策の効果等もあり、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。

当社グループが主にサービスを提供する情報産業分野においては、生成AIをはじめとするデジタル技術の急速な進展・普及を背景に、企業の業務効率化や競争力強化を目的としたIT・DX関連投資は引き続き堅調に推移いたしました。特に、クラウドを活用したシステムインテグレーションやシステム運用・保守サービスに対する需要は拡大しており、最適なITインフラが経営戦略を支える重要な基盤となっています。他方で、国内のIT人材不足は依然として大きな課題であり、先端技術に対応できるエンジニアの育成・確保が求められております。

当社グループでは、質の高いITエンジニアの採用・育成を積極的に推進するとともに、ビジネスパートナーリソースの活用を通じて幅広いITサービスの提供を行いました。また、エンジニアのスキル向上やDXシフトを進め、IT・DX領域の社会実装を支える「デジタルインテグレーター」としての事業基盤の整備を進めてまいりました。

これらの結果、当社グループの売上高は24,776,494千円（前連結会計年度比11.5%増）、営業利益は2,550,693千円（前連結会計年度比12.2%増）、経常利益は2,599,037千円（前連結会計年度比12.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,709,688千円（前連結会計年度比8.5%増）となりました。

また、事業分野別のセグメント概況は、以下のとおりであります。

① デジタルインテグレーション事業

デジタルインテグレーション事業において、SI（システムインテグレーション）領域ではITインフラソリューションとしてITシステムの構築・運用・保守を手掛けております。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）領域ではIoTクラウドサポートセンターにおける24時間365日体制でのクラウドインフラやIoTサービスの運用の提供、顧客管理・営業管理システム「Salesforce」や統合人事システム「COMPANY」を中心とするクラウドシステムの導入・運用・定着化支援を手掛けるほか、法人向けChatGPT導入・活用支援サービス「NewtonX」を取り扱っております。

当連結会計年度においては、ITシステムの構築運用、クラウド基盤への移行や24時間365日対応のマネージドサービスを中心とした底堅いIT投資需要のもと、更なる取引拡大に取り組みました。また、データ分析やデジタルマーケティングに対応できるエンジニアを育成し、サービスの拡充と付加価値向上に努めました。

これらの結果、当セグメントの売上高は23,881,016千円（前連結会計年度比11.9%増）、セグメント利益は2,611,933千円（前連結会計年度比12.6%増）となりました。

② みどりクラウド事業

みどりクラウド事業では、ITを用いて農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド」「ファームクラウド」などのプラットフォームサービス、一次産業をはじめとした各産業分野の個別課題を解決するソリューションサービスを展開しております。

当連結会計年度においては、引き続きソリューションサービスの受注拡大に注力いたしました。また、2023年3月にリリースした青果流通の現場にバーコードやクラウドシステムなどを用いたデジタル技術を導入する「みどりクラウドらくらく出荷」の拡販等、将来の事業拡大に向けた先行投資を行っております。農産物の集出荷業務に関しては、多くの農業者や出荷団体で同じ課題を抱えており、今後は全国のJAに向けた拡販を行ってまいります。

これらの結果、当セグメントの売上高は235,062千円（前連結会計年度比1.3%減）、セグメント損失は118,810千円（前連結会計年度はセグメント損失109,172千円）となりました。

③ 機械設計エンジニアリング事業

機械設計エンジニアリング事業においては、連結子会社である株式会社セラクビジネスソリューションズでの3DCAD分野の技術、実験や性能検査などの品質管理に関わる技術、通信建設及び情報通信に関する技術を提供しております。

当連結会計年度においては、研修環境を拡充し、エンジニアの採用・育成に注力いたしました。安定した稼働率や新しい技術領域での案件獲得が図られたことにより、堅調に推移いたしました。引き続き各領域での案件獲得が期待され、教育によるエンジニアの付加価値向上や地理的展開を図りつつ、企業規模を拡大させてまいります。

これらの結果、当セグメントの売上高は786,190千円（前連結会計年度比5.5%増）、セグメント利益は37,018千円（前連結会計年度比17.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,272,215千円増加し13,324,336千円となりました。これは主に、現金及び預金が869,255千円、土地が613,061千円、売掛金及び契約資産が94,211千円増加したものの、仕掛品181,071千円、有形固定資産（その他）が131,621千円、のれんが25,723千円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ132,055千円増加し4,421,562千円となりました。これは主に、未払法人税等が101,958千円、買掛金が70,267千円、株式給付引当金が55,525千円増加したものの、賞与引当金が57,313千円、長期借入金が45,698千円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,140,159千円増加し8,902,774千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,429,402千円増加したものの、自己株式が208,160千円増加、資本剰余金が85,252千円減少したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、資金という）の残高は、7,612,132千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,053,446千円となりました。

主な要因は、法人税等の支払額793,427千円、売上債権の増減額98,324千円、賞与引当金の増減額57,313千円の資金の減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益2,601,084千円、棚卸資産の増減額170,497千円、仕入債務の増減額70,267千円、株式給付引当金の増減額55,525千円を計上したこと等の資金の増加要因が生じたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、650,754千円となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出551,831千円、保険積立金の積み立てによる支出81,413千円、敷金及び保証金の差入による支出17,701千円等の資金の減少要因が生じたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、634,647千円となりました。

主な要因は、自己株式の取得による支出401,493千円、配当金の支払額175,680千円、長期借入金の返済による支出57,104千円等の資金の減少要因が生じたことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期
自己資本比率（％）	57.3	61.0	64.2	66.6
時価ベースの自己資本比率（％）	159.3	162.8	158.4	164.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	1.1	0.1	0.1	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	200.6	1,028.9	1,599.1	4,829.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注） 1. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている負債を対象としております。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、欧米における金融政策の動向や中国経済の減速懸念、中東地域をめぐる地政学的リスクなど、海外経済を取り巻く不透明感が続く見込まれます。国内においても、消費者物価の上昇や為替変動の影響等により、景気の先行きは依然として不確実な状況にあります。

一方、情報産業分野においては、生成AIやクラウドサービスの進展に伴い、業務効率化や新たな価値創造を目的としたIT投資は継続的に拡大しており、DX推進に向けた需要は堅調に推移するものと見込まれます。こうした環境のもと、当社グループは、プロジェクトマネジメント（PM）ができる人材の育成、ビジネスパートナーとの連携、先端領域における技術力の強化、サービスラインナップの更なる拡充に注力してまいります。DX領域の拡大やプライム案件の獲得、ビジネスパートナーの積極活用を通じて、新たな事業構造を構築することで、収益性の向上のみならず、エンジニアのスキルアップにもつなげ、更なる企業成長を実現してまいります。

以上に鑑み、次期の見通しとして、売上高27,400,000千円、営業利益2,850,000千円、経常利益2,880,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益1,870,000千円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,896,690	7,765,946
売掛金及び契約資産	2,740,887	2,835,099
仕掛品	219,097	38,026
原材料	47,055	57,629
その他	183,469	216,664
貸倒引当金	△1,856	△2,239
流動資産合計	10,085,344	10,911,126
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	195,904	218,201
工具、器具及び備品（純額）	55,356	45,822
土地	—	613,061
その他	133,636	2,015
有形固定資産合計	384,897	879,100
無形固定資産		
のれん	124,827	99,103
ソフトウェア	435	121
その他	1,807	1,807
無形固定資産合計	127,070	101,032
投資その他の資産		
投資有価証券	3,496	3,496
繰延税金資産	532,306	536,015
敷金及び保証金	332,158	337,449
保険積立金	465,282	546,696
その他	121,565	13,532
貸倒引当金	—	△4,113
投資その他の資産合計	1,454,809	1,433,077
固定資産合計	1,966,777	2,413,210
資産合計	12,052,121	13,324,336

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,363	332,631
1年内返済予定の長期借入金	39,204	27,798
未払金	1,461,721	1,484,676
未払法人税等	441,369	543,327
未払消費税等	385,225	384,360
賞与引当金	1,215,100	1,157,787
受注損失引当金	468	1,539
その他	318,650	350,961
流動負債合計	4,124,102	4,283,083
固定負債		
長期借入金	45,698	—
退職給付に係る負債	91,382	79,720
株式給付引当金	—	55,525
その他	28,325	3,233
固定負債合計	165,405	138,479
負債合計	4,289,507	4,421,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	311,269	312,433
資本剰余金	309,835	224,583
利益剰余金	7,482,934	8,912,336
自己株式	△374,518	△582,678
株主資本合計	7,729,520	8,866,675
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	2,474	4,027
その他の包括利益累計額合計	2,474	4,027
新株予約権	30,619	32,072
純資産合計	7,762,614	8,902,774
負債純資産合計	12,052,121	13,324,336

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上高	22,221,595	24,776,494
売上原価	16,521,542	18,320,293
売上総利益	5,700,052	6,456,200
販売費及び一般管理費	3,426,190	3,905,507
営業利益	2,273,862	2,550,693
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,806	9,384
助成金収入	14,319	—
不動産賃貸料	—	1,682
保険解約返戻金	—	5,216
補助金収入	26,093	32,798
その他	3,537	2,052
営業外収益合計	45,756	51,134
営業外費用		
支払利息	848	425
支払手数料	1,048	2,358
その他	11	7
営業外費用合計	1,909	2,791
経常利益	2,317,709	2,599,037
特別利益		
新株予約権戻入益	6,094	2,262
特別利益合計	6,094	2,262
特別損失		
固定資産除却損	726	215
投資有価証券評価損	5,445	—
特別損失合計	6,172	215
税金等調整前当期純利益	2,317,631	2,601,084
法人税、住民税及び事業税	761,650	895,789
法人税等調整額	△19,738	△4,394
法人税等合計	741,912	891,395
当期純利益	1,575,719	1,709,688
親会社株主に帰属する当期純利益	1,575,719	1,709,688

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
当期純利益	1,575,719	1,709,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	—
退職給付に係る調整額	△1,182	1,552
その他の包括利益合計	△1,216	1,552
包括利益	1,574,503	1,711,241
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,574,503	1,711,241

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	307,006	504,756	6,052,693	△199	6,864,256
当期変動額					
新株の発行	4,262	4,262			8,525
剰余金の配当			△145,478		△145,478
親会社株主に帰属する当期純利益			1,575,719		1,575,719
自己株式の取得				△600,096	△600,096
自己株式の処分		△3,485		30,078	26,593
自己株式の消却		△195,698		195,698	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	4,262	△194,920	1,430,241	△374,319	865,263
当期末残高	311,269	309,835	7,482,934	△374,518	7,729,520

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	33	3,656	3,690	36,270	6,904,217
当期変動額					
新株の発行				△1,503	7,021
剰余金の配当					△145,478
親会社株主に帰属する当期純利益					1,575,719
自己株式の取得					△600,096
自己株式の処分					26,593
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△33	△1,182	△1,216	△4,146	△5,362
当期変動額合計	△33	△1,182	△1,216	△5,650	858,396
当期末残高	—	2,474	2,474	30,619	7,762,614

当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	311,269	309,835	7,482,934	△374,518	7,729,520
当期変動額					
新株の発行	1,164	1,164			2,328
剰余金の配当			△175,727		△175,727
親会社株主に帰属する当期純利益			1,709,688		1,709,688
自己株式の取得				△399,135	△399,135
自己株式の処分		23,700		△23,700	—
自己株式の消却		△214,675		214,675	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		104,558	△104,558		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	1,164	△85,252	1,429,402	△208,160	1,137,154
当期末残高	312,433	224,583	8,912,336	△582,678	8,866,675

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	—	2,474	2,474	30,619	7,762,614
当期変動額					
新株の発行				△460	1,868
剰余金の配当					△175,727
親会社株主に帰属する当期純利益					1,709,688
自己株式の取得					△399,135
自己株式の処分					—
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		1,552	1,552	1,912	3,465
当期変動額合計		1,552	1,552	1,452	1,140,159
当期末残高	—	4,027	4,027	32,072	8,902,774

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,317,631	2,601,084
減価償却費	46,230	53,040
のれん償却額	3,791	25,723
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	55,525
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	280	4,496
賞与引当金の増減額 (△は減少)	92,464	△57,313
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,639	△9,424
受取利息及び受取配当金	△1,806	△9,384
助成金収入	△14,319	—
補助金収入	△26,093	△32,798
支払手数料	1,048	2,358
新株予約権戻入益	△6,094	△2,262
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,445	—
支払利息	848	425
固定資産除却損	726	215
売上債権の増減額 (△は増加)	△121,317	△98,324
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△165,598	170,497
前払費用の増減額 (△は増加)	15,065	△33,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	123,678	70,267
未払金の増減額 (△は減少)	△14,897	12,631
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△161,788	△864
その他	65,050	53,829
小計	2,147,709	2,806,465
利息及び配当金の受取額	1,792	7,947
利息の支払額	△741	△337
助成金の受取額	14,319	—
補助金の受取額	26,093	32,798
法人税等の支払額	△832,061	△793,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,357,112	2,053,446
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△102,400	△4,011
定期預金の払戻による収入	2,400	2,800
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△199,205	△551,831
敷金及び保証金の差入による支出	△51,800	△17,701
敷金及び保証金の回収による収入	1,638	1,404
保険積立金の積立による支出	△83,752	△81,413
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△70,980	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△404,100	△650,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△183,824	△57,104
リース債務の返済による支出	△706	△706
自己株式の取得による支出	△601,145	△401,493
配当金の支払額	△145,102	△175,680
新株予約権の発行による収入	1,947	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	7,021	1,868
その他	△1,532	△1,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△923,341	△634,647
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	29,670	768,044
現金及び現金同等物の期首残高	6,814,417	6,844,087
現金及び現金同等物の期末残高	6,844,087	7,612,132

（５）連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（会計方針の変更）
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、かつ取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額（注1）	連結財務諸表計上額（注2）
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,342,828	238,238	640,528	22,221,595	—	22,221,595
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	104,510	104,510	△104,510	—
計	21,342,828	238,238	745,038	22,326,105	△104,510	22,221,595
セグメント利益又はセグメント損失（△）	2,320,428	△109,172	44,887	2,256,143	17,718	2,273,862
セグメント資産	3,006,100	53,330	301,134	3,360,564	8,691,556	12,052,121
その他の項目						
のれんの償却額	3,791	—	—	3,791	—	3,791
減価償却費	45,203	689	337	46,230	—	46,230
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	128,618	—	—	128,618	204,277	332,896

（注）1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産調整額8,691,556千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産等が含まれております。

4. 全社資産については、各報告セグメントに資産を配分しておりませんが、関連する費用については全社費用を含めて、合理的な基準に基づき各報告セグメントに配分しております。

5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額204,277千円は、本社増床等に伴う設備投資額173,851千円が含まれております。

当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計上額 (注2)
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,881,016	235,062	660,416	24,776,494	—	24,776,494
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	125,774	125,774	△125,774	—
計	23,881,016	235,062	786,190	24,902,269	△125,774	24,776,494
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	2,611,933	△118,810	37,018	2,530,140	20,553	2,550,693
セグメント資産	2,892,463	63,089	344,634	3,300,187	10,024,148	13,324,336
その他の項目						
のれんの償却額	25,723	—	—	25,723	—	25,723
減価償却費	52,046	654	339	53,040	—	53,040
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	—	—	—	677,144	677,144

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産調整額10,024,148千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産等が含まれております。
4. 全社資産については、各報告セグメントに資産を配分しておりませんが、関連する費用については全社費用を含めて、合理的な基準に基づき各報告セグメントに配分しております。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額677,144千円は、神奈川県西湘地域の「バイタルビレッジ (研修施設) 予定地」購入額613,061千円が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	連結 財務諸表 計上額
	デジタルイン テグレーション	みどりクラウ ド	機械設計 エンジニア リング	合計		
当期償却額	3,791	－	－	3,791	－	3,791
当期末残高	124,827	－	－	124,827	－	124,827

当連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	連結 財務諸表 計上額
	デジタルイン テグレーション	みどりクラウ ド	機械設計 エンジニア リング	合計		
当期償却額	25,723	－	－	25,723	－	25,723
当期末残高	99,103	－	－	99,103	－	99,103

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり純資産額	572.00円	668.83円
1株当たり当期純利益	114.24円	127.16円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	114.09円	126.89円

（注） 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,575,719	1,709,688
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,575,719	1,709,688
普通株式の期中平均株式数（株）	13,793,651	13,445,150
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	17,989	28,086
（うち新株予約権）（株）	(17,989)	(28,086)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権5種類 （新株予約権の数4,036個）	新株予約権5種類 （新株予約権の数3,775個）

（重要な後発事象）

該当事項は有りません。

4. 補足情報

(販売実績)

(単位：千円)

区分	前連結会計年度		当連結会計年度		対前年同期 増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
システムインテグレーション	14,785,582	66.5	16,382,120	66.1	10.8
デジタルトランスフォーメーション	6,557,245	29.5	7,498,895	30.3	14.4
みどりクラウド	238,238	1.1	235,062	0.9	△ 1.3
機械設計エンジニアリング	640,528	2.9	660,416	2.7	3.1
計	22,221,595	100.0	24,776,494	100.0	11.5